

### 3. 参加者との意見交換

【加工場の設置、子どもの遊び場について】

A： 佐川町のほうで苺を栽培しています。一昨年に、農村女性リーダーになりまして、去年地域の3軒4人で加工グループを立ち上げました。全部地元で採れたものばかりを材料にしたプリンなどを作っています。地元のおばあさんの地鶏の有精卵や、グループの中の酪農家が出荷している佐川町の製乳会社の牛乳を使っています。

ショウガやハッサク、苺はうちの苺ですけど、地元のものを使った加工品づくりをもっとこれから種類を増やしてやっていきたいと思っています。ただ、これは黒岩じゃなくて、実は作っているのは佐川町の街中のほうの農協の加工場を借りて作っていて、地域のすぐ近くに加工場がないというのがちょっと残念なところで、近くにあったら、もっとこういう加工を始めてみたいという人が気軽にできて増えてくると思います。加工場があまり遠いと最初の一歩が踏み出しにくいので、近くにあったらいいなというのが皆の意見です。

地元の物を使うことで、この地域の中の農家の材料を仕入れて、加工品を作っていく取り組みを進めて自分たちだけではなく、地域が盛り上がっていく、働く場所になっていけたらなという思いもあります。若いお母さんとかあまり働く場所もないので、近くで3時間、4時間のパートができるような場所になったらいいなと、夢として思っています。

それから、私には3人の子どもがいますが、田舎で遊ぶところがいっぱいあるみたいですが、子どもが集まったらゲームしていることが多いです。以前、冒険遊び場ということで、新聞に出ていたんですが、子どもが自分で考えて遊べる場所があればいいと思います。自由に遊べる場所、公園のような遊具が欲しいわけではなく、そういう場所があったらいいなと思います。

知事： 「地乳」として売り出している製乳会社さんとお話をさせてもらったことがあるんですが、今、いろいろな加工品が今できていますね。

さっきお話したように、ものづくりの地産地消で、地元の物を使って物を作っていて、それを外へ売っていくことで、外貨を稼いでくれると、経済効果は大きいわけです。おっしゃるように、できるだけ地元でいろいろ加工場ができて、それが例えば近所の人のパートの場所になっていったりするというのが、本当に理想だと思います。

仁淀川地域本部として、地域の産業振興計画を進めている地域産業振興監も、皆様方がどんどん頑張っておられるので、次に進める、例えば加工場などについて、是非一緒に相談させていただきたいという話をしていましたので、よろしくお願いします。

ただ、一般論として、今回は全体として産業振興計画を作っていくとき、まずハードよりソフトを先行するという順番でやり始めたんです。昔もいろいろな加工品をたくさん作ろうじゃないかということで、県全体でやろうとした時期がありました。これが60年代の頃なんですけど、そのときは先に加工場をたくさん作って、それでもものづくりを始めてという時期があったそうです。けれど、やっぱり売れないと長く続きません。ですから、

今どちらからと言うと、地域で加工品を作っていただいて、それで実際にお店に出していただいて売れてきて、これは続けられるねという話になって初めて投資をしていく、本格的に投資をしていくという形で少しずつステップアップしていく、そういうやり方をとってきているところです。

ご不便をおかけしていますけど、これが売れなかったら、先に加工場があっても、結局加工場が無駄になるので。全般として、まず少しずつ作ってみて、それをソフトのアドバイザーの方々にも入ってもらって売れる物だと確認していく。例えば、東京のアンテナショップの「まるごと高知」などを使っていただいて、もっと販路を開拓していただく、これはもうビジネスとして成り立っていくなと分かると、今度投資計画を立てて、具体的な加工場にしていくという順番かと思っています。

ただもう1つ、多分おっしゃりたいのは、敷居の低さがこの産業振興計画なんかでも重要じゃないかということだと思えます。地域アクションプランになる前段階での取り組みについて、実は2年目の「対話と実行」座談会に行ったときにたくさんご意見が出まして、まだ本格的に地域アクションプランになる前の段階の研究などをバックアップするような、ステップアップしていくのを応援するような、仕組みなんかも作ったりしました。いずれにしても、地域でものづくりを根付かせるようにすることと、それからあともう一つ、できるだけ敷居を低くしていくこと、そういう方向でやっていくことが重要だろうなと思います。

2番目のご意見の子どもの遊び場というのは、具体的に何かあったら教えてください。

A： プレイパーク、冒険遊び場っていうんですけど、土佐市にあって、個人の方が山に作って、プレイリーダーという人がいて、子どもに竹を切って滑り台や木でシーソーを作ったりする遊び場のようです。

知事： 自分で遊びを作るところがいいんじゃないかと、いうことですね。わかりました。勉強させてもらいます。ありがとうございました。